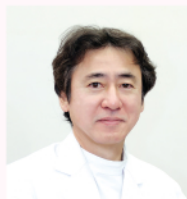


Relation

リレーション

2016.6.1
初夏号
No.80



地域医療支援病院
岡山中央病院 院長 岡部 亨

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜りありがとうございます。
紙面を借り深く御礼を申し上げます。2011年には東日本大震災の1ヶ月後、今回は熊本地震の2週間後にこのお題と向き合っています。ではいよいよ南海トラフ地震か、とつい構えてしまいます。県や市はこの地震が近い将来必ず起こると前提して相当に綿密な防災計画を立てています(実は復興計画まであるのです)。そこでは最大震度5以上、津波最高位3m、時間帯によっては岡山市で死者1400名、負傷者17000名、倒壊家屋3万3千棟、経済被害額1兆円超と想定されています。このかなり信頼度の高い想定に対して平常時に備えをしておく事は、災害による地域住民への不利益を最小限に抑えるという面からは絶対的重要事項です。そしてもう一つの「近い将来……ある」は、現行のままでは医療費高騰、少子高齢化により惹起されるであろう医療崩壊に対する計画、つまり「地域医療構想、地域医療ビジョン」です。県は病床削減ありきではないと言いますが、現実には県南東部において高度急性期と急性期病床合わせて約2500床が必要数に対して余剰と算定されていますので、少なくともそれなりには急性期ベッドは削減されるでしょう。その場合各病

院内の空いたスペースは患者さんのコミュニティスペースやリハビリスペースに、余剰の急性期ナースは回復期や在宅にシフトする事でしょう。それが備えてあり計画です。しかし激甚災害時には想定負傷者数に加え避難所生活などの環境激変による健康二次被害分の急性期機能とそのベッド確保が必要だと言われているにも関わらず、相反するこの計画に矛盾を感じるのは私だけでしょうか。それともお互いに相手方の事象は起き得ないと想定しているのでしょうか。とは言っても我々鴻仁会は今、目の前の医療に、患者さんに、地域包括ケアに真摯に向き合い、しっかりと地に足をつけ医療を全うするだけです。今年度は新規に整形外科としばらく休診中だった脳神経外科を常勤医により開設しました。外傷領域で一層貢献できるはずですし、高齢者急増の股関節部の骨折、胸腰椎圧迫骨折、脳卒中領域で今まで以上に先生方からのアクセスが容易になるものと自負しています。この事も在宅医療を核とする地域包括ケア体制と地域医療構想の中で病院の立ち位置を明確にするという昨今の医療政策に対する備えです。地域の患者さんと医療従事者の皆さんの視点を第一に考え、理想とする地域医療体制の一環に当院の機能を活かすことが出来ればこの上なく幸いです。本年度も皆様との連携の元で、各施設において役割を果たしてゆく事を申し上げご挨拶とさせていただきます。

Contents

- 1 ご挨拶
- 2 岡山中央奉還町病院新院長就任について
- 3 新任医師紹介
- 4 INFORMATION

岡山中央奉還町病院 院長就任について

平成28年4月1日付けで
岡山中央奉還町病院院長として
小林 良三 が就任いたしました。

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、平成 28 年 4 月付で、岡山中央奉還町病院院長に就任させて頂くことになりました。岡山中央奉還町病院は、急性期医療と在宅医療の中継の役割を担う病院として地域医療に貢献したいと考えています。

岡山中央奉還町病院は回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟、外来透析を柱とします。回復期リハビリテーションにおいてはそれぞれの機能における専門性と役割を地域のニーズにより近づけること、患者さんの立場・視点での診療を実践すること、リハビリの専門家集団としてだけでなく、それぞれのリハビリテーション計画をもとにしたカンファレンス、さらに徹底した情報

岡山中央奉還町病院 院長
コバヤシ リョウソウ
小林 良三
専門：感染制御・重症管理



共有による質の高さを目指します。全てのスタッフが患者さんとの関わりによって得られるきめ細かい情報をもとにリハビリテーション計画を定期的に見直し、早期の機能回復および能力の向上を図ります。

また、緩和ケア病棟においては、患者さんの意志と希望を最優先としご家族と一緒にその人らしい人生を過ごせるように、患者さんの「満足」を創造するために力を合わせて「支援」します。

岡山中央奉還町病院職員一同精進いたしますので何卒宜しくお願い申し上げます。

岡山中央 奉還町病院 施設概要



標榜科目：内科・リハビリテーション科・緩和ケア
病床数：81床（回復期リハビリテーション病棟 66床・緩和ケア病棟 15床）

新任医師紹介

この度、2名の医師が新たに常勤医として加わりました。
どうぞお見知りおき頂けますよう、よろしくお願いいたします。



消化器内科 医師

フジムラ ヨシノリ
藤村 宜憲

専門：内科・消化器内科

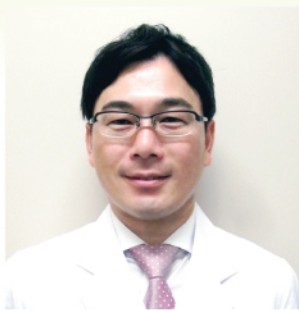
(消化器内視鏡・胃腸病・
消化器癌・潰瘍性大腸炎・
クローン病)

消化器内科

昨年12月より消化器内科医として勤務しております。

消化器内科診療の特徴は、①消化器癌の早期発見(特に女性で急増している大腸癌)、②若年者で増加している炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病)の先端的治療、③胃もたれ、胃痛などを主症状とする機能性ディスペプシアや突然の下痢を引き起こす過敏性腸症候群などの機能性胃腸症、胸焼けを主症状とする逆流性食道炎・胃食道逆流症(GERD)などに力を入れております。

特に、女性の患者様のニーズにお応えするため、セントラル・クリニック伊島の女性健康支援センターでも女性消化器内科外来を行っております。



整形外科 医師

ナカハラ ヒロツキ
中原 啓行

専門：脊椎・脊髄外科・外傷

整形外科

4月より整形外科常勤医として勤務しております。

当科ではMRIやCT等による正確な画像診断、治療方針の決定のもと、専門である脊椎脊髄外科では内視鏡手術などできるだけ低侵襲で患者様の負担が少ない手術を心がけております。痛みの治療では投薬治療に加え、必要に応じてブロック注射も行っておりますので、痛みやしびれなどでお困りの方がいらっしゃいましたらご相談ください。

また、救急部と連携して外傷の治療にも幅広く対応できる体制を整えております。

地域の皆様に整形外科全般においてどんなことでも気軽に相談できるかかりつけ医として、丁寧でわかりやすい医療を提供できるよう精進いたしますのでよろしくお願いいたします。

6.7月

医療従事者向け 勉強会のご案内

6月

1 5 12 16 19 26

7月

1 3 10 17 21 24 31

6月16日(木) 19時～20時

岡山中央病院セミナー室 ※生涯教育講座1単位

「機能性ディスペプシア、 胃癌と生活習慣、そして除菌まで」

講師：岡山中央病院 消化器内科
藤村 宜憲

7月21日(木) 19時～20時

岡山中央病院セミナー室 ※生涯教育講座1単位

「高精度放射線治療 について」

講師：岡山中央病院 放射線がん治療センター長
放射線治療科 金重 総一郎

お問い合わせ

TEL:086-252-5002 (地域連携室)

なお、会場の都合により参加人数を制限することもあります。ご了承ください。
※この研修会は、患者・家族など一般市民は参加することができません。

CT・MRI 24時間体制のご案内

仕事を休まないと検査に来られないなどの患者様の声にお応えするために、CT・MRI 検査を24時間365日体制で行っています。ぜひご利用ください。

※所見・フィルム又はCD-R
は当日お持ち帰り頂きます。

※休日に撮影をされた場合の
所見はファックスの上、郵送
またはご持参いたします。



平日時間内

TEL:086-252-5002 (地域連携室)

その他

TEL:086-252-3221 (病院代表)

ご予約

C 眼科 診療のご案内

午後の診察時間を18時まで延長しました。
直通ダイヤルにてご予約をお受けしています。
初夏を迎えスポーツシーズン、メガネやコンタクトレンズ
でお困りの方、当院ではレーシック手術を行っています。

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	/	/	○	○	/	/

午前 9:00～12:30 (受付時間 8:30～12:00)
※初診の受付は11:30まで

午後 15:00～18:00 (受付時間 14:30～17:30)

TEL:086-214-3258 (直通ダイヤル)

ご予約



社会医療法人 鴻仁会
<http://www.kohjin.ne.jp>

岡山中央病院
地域連携室

岡山中央奉還町病院
セントラル・クリニック伊島

〒700-0017 岡山市北区伊島北町 6-3

TEL:086-252-5002

〒700-0026 岡山市北区奉還町 2-18-19

〒700-0017 岡山市北区伊島北町 7-5

TEL:086-252-3221

FAX:086-252-3929

TEL:086-251-2222

TEL:086-214-5678

